

病害虫発生予察情報

1 月月報

令和8年2月25日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2026年 1月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	11.0	0.4	-1.4	-0.7	5.0	0.3	0.5	4.5	78.9	116.5
中旬	13.9	4.3	0.4	1.1	7.4	3.0	0.0	0.0	81.0	129.0
下旬	9.0	-0.7	-2.4	-1.6	3.4	-0.9	0.0	0.0	83.0	114.8
平均	11.3	1.3	-1.1	-0.4	5.3	0.8				
合計							0.5	0.9	242.9	120.7

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1991～2020年の平均値）からの差（比）

上旬：冬型の気圧配置となることが多く晴れの日が続いたが、気圧の谷や低気圧の影響で雪や雨が降る日もあった。

なお、東京では2日に初雪を観測した（平年より1日早く、昨冬より14日遅い）。

中旬：冬型の気圧配置や高気圧に覆われ晴れの日が続いた。八丈島では18日に日最小相対湿度13%を観測し、観測開始（1950年）以降2位（1月としては1位）となった。

下旬：冬型の気圧配置が続いたため晴れの日が続いたが、一時雨または雪の降る日があった。

2 作物生育概況

(1) 野菜類

果菜類：施設トマト、イチゴの生育はおおむね順調であった。

葉菜類：キャベツ、ブロッコリー、ハクサイは乾燥の影響により、肥大が不良であった。

根菜類：ダイコン、ニンジンに乾燥の影響により、肥大が抑制された。

3 病害虫の発生概況

(1) 野菜の病害虫

トマト（施設）

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
葉かび病	< 少 >	発生は少なかった。
すすかび病	< 並 >	発生は平年並であった。
うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
黄化葉巻病	< 並 >	発生は平年並であった。
コナジラミ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ（施設）		
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハウレンソウ		
ケナガコナダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ（施設）		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ類	< 並 >	発生は平年並みであった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

(2) 花きの病害虫

花き共通の病害虫

灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

(3) 島しょの病害虫

八丈島：アシタバではアブラムシ類の発生がやや多かった。また、露地栽培ロベレニーではカイガラムシ類の発生がやや多かった。
その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 侵入調査

トマトキバガ < 誘殺なし >

病害虫防除所ホームページ

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/enzen/boujyo/>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、防除のポイントなどをお知らせしています。